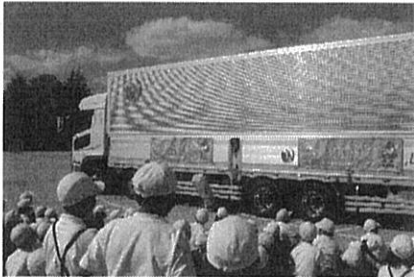



# 巻き込み事故再現で交通事故の怖さを実感

平岡南小学校で「交通安全のつどい」を実施

主催	加古川市（協力機関……兵庫県トラック協会東播支部、加古川警察署、加古川自家用自動車協会、加古川交通安全協会）
日時	令和5年11月22日（水）午前10時35分～午前11時35分
場所	平岡南小学校
内容	<p>平岡南小学校の1～6年生を対象に、交通安全教室を行います。運動場に模擬交差点を作成し、実際にトラックを走行させ、歩行者に見立てた段ボール等を使用する巻き込み事故実験や交通安全講話などを行います。交通事故の悲惨さ、いのちの大切さを実感してもらい、交通ルールを守り交通事故に遭わないよう啓発します。</p> <p>【プログラム】①開会 ②白バイ・パトカーの入場 ③警察官による講話 ④大型トラックによる巻き込み事故実験 ⑤閉会 ※雨天の場合は、体育館にて交通安全講習にプログラム変更。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>（ 恒例 ）</p>
対象（参加者）	<p>【対象者】平岡南小学校1～6年生（約600名） 【参加者】兵庫県トラック協会東播支部、加古川警察署、加古川自家用自動車協会、加古川交通安全協会</p>
定員	—
参加費	—
申込先・方法	—
目的・背景 その他	加古川警察署管内における令和4年の交通事故による小学生の負傷者は40名でした。仮想体験を通して、交通事故の悲惨さ、命の大切さを実感し、悲惨な事故をなくすため、交通安全のつどいを実施します。
市ホームページ	掲載予定（11月30日頃）
広報かこがわ	掲載しない